

グラフィックサービス

発行：一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

ジャグラは一般財団法人日本情報経済
社会推進協会指定のプライバシー
マーク指定審査機関です



GS

No.817
2019
12

■ 巻頭企画

11.15-16 全国協議会を開催

今年のテーマは『生産性向上』

■ 連載・シリーズ

ジャグラコンテスト第1次審査課題解説②

初心者のためのウェブマーケティング入門⑩

■ NEWSとお知らせ

SPACE-21全国協議会・宮城大会を開催

マスタースクラブが大相撲観戦





なかむら通信

読者の皆様へ



ジャグリストの皆さん、こんにちは。
会長の中村耀です。

令和元年は、剣璽等承継の儀から即位
礼正殿の儀、祝賀御列の儀、大嘗宮の儀
といった皇室行事が年間を通じて行われ、
私たち日本人が改めて日本らしさを取り
戻した一年だったように感じます。

また、38年振りに来日したローマカト
リック教会のフランシスコ教皇は、長崎・
広島・福島などを訪れ、思いやりに満ち
た言葉を我々に投げかけてくれました。

この二つの出来事は、国際関係の悪化
や政治の混迷でギスギスした気持ちを忘
れさせてくれました。

令和2年が始まります。来年も引き続
き私たちを取り巻く環境は厳しいことが
予想されますが、日本人の清々しい心に
触れながら一年、社業に邁進して頂けれ
ばと思います。

C・O・N・T・E・N・T・S

● 巻頭言

01 熊本地震、その後

—— ジャグラ熊本県支部長 松本 徹

● 巻頭企画

02 11.15-16 東京ドームホテル

全国協議会を開催

今年のテーマは「生産性向上」

—— 生産性向上セミナー&事例発表
テーブルディスカッション
各種報告&表彰式

10 新元号「令和」を振り返り、2020年に向かって

—— ジャグラ専務理事 沖 敬三

● 連載

14 オペレータースキルアップのために

ジャグラコンテスト第1次審査課題解説②

Illustrator 問題2：カレンダーの制作

20 初心者のためのウェブマーケティング入門⑩

【最終回】ウェブ広告とSNS

—— ジャグラ事務局 / Web 担当 阿部奈津子

26 温孔知新②④

山形謄写印刷資料館の始まり

—— 山形謄写印刷資料館 館長 後藤 卓也

● NEWSとお知らせ

16 書籍案内 こんなときどうする?! 知的財産アドバイス Vol.2

23 業界の動き

9.18 マスターズクラブが大相撲観戦

10.25 山本耕司氏 藍綬褒章受章記念祝賀会

11.9 青年部SPACE-21

全国協議会・宮城大会を開催

29 ジャグラ作品展 募集を開始

—— 今年から大臣賞受賞4作品に賞金3万円が授与されます

28 事務局日誌と今後のスケジュール

熊本地震、その後

ジャグラ理事・熊本県支部長／ホープ印刷(株)

松本 徹



震度7の激震に2度も見舞われた一連の熊本地震か
ら3年8か月を迎えました。災害関連死を含めると、
270人を超える人が亡くなり、住宅の被害は19万
7000棟にも上りました。発災当初より、全国のジャ
グラの仲間から物心両面にわたり数多くのご支援、励
ましをいただきましたこと、改めてお礼申し上げます。

さて、改めてこの熊本地震を振り返り、力強く復興
へ向かっている姿をご紹介したいと思います。

熊本県民のシンボルであり、国の重要文化財に指定
されている熊本城では天守の屋根瓦が崩落するなど、
重要文化財建造物の13棟全ての建造物が被災しまし
た。被害額は634億円に上っています。

ですが、今年4月には大天守2～6階までの外観が
復旧し、10月には大天守の外観復旧が完了。日祝日
限定で天守閣エリアが特別公開されています。小天守
を含む天守閣全体の修復を終えて内部が見られるよう
になるのは2021年の春ごろの予定です。

熊本城全体が完全に復元されるには約20年かかる
と言われていますが、着実に復旧作業は進んでいます。
そして多くの人が、熊本城が元の姿を取り戻す日を待
ち望んでいます。

この地震では土石流や地すべり、がけ崩れなどが合
わせて160か所以上発生したといわれています。

特に阿蘇山のカルデラ内やその尾根にある町村に被
害が集中しました。阿蘇山の尾根の表面が風化により
乾燥しているため、揺れの影響を受けやすいというこ
ともあり崩れ落ちることが多かったということです。
そして崩れ落ちる過程で土砂や溶岩がえぐられ、巻き
込まれていくことで規模が拡大していきました。

熊本県北東部に位置する、南阿蘇村では尾根が
700mにもわたって崩壊し、50万m³もの土砂崩れ
が発生し、交通の要所となっていた「阿蘇大橋」が崩

落したことで地域の交通アクセスが悪化し、未だ観光
産業にも大きな影響を与えています。現在阿蘇大橋は
もとの位置よりも600m下流に新しく架ける工事が
急ピッチで進められており、2020年度の開通を目指
しています。

そのほか、大きな被害を出した箇所でも復興・復旧
のための作業が進められています。行政による道路や
施設の復旧のほか、安定した生活を再建していくため
に仮設住宅団地内のコミュニティ形成支援や区画整備
事業などへの支援が行われています。被災地の復興や
被災地の人々のために、現在も幾つもの団体・ボラン
ティアの人々が支援を行っています。

10月にはラグビーワールドカップが2試合開催さ
れ、11月からは、女子ハンドボール世界選手権が熊
本県内各地で開催されています。いずれの大会も多く
の来県者に恵まれ、大会を通じて熊本地震からの復旧・
復興を進める熊本の姿を国内外へ発信することができ
たのではないかと思います。

地震による深い爪痕は各所で今も残ったままです
が、これから長い時間をかけて復旧・復興へ向かって
いきます。文化発信を担う業界として、また、地域の
一員として、様々な形で復興の一助となれるよう息長
く取り組んでいきたいと思っています。

11.15-16 東京ドームホテル 全国協議会を開催

今年のテーマは「生産性向上」



協議会で生産性向上についてディスカッションする皆さんと挨拶する中村会長（円内）

ジャグラは全国の地協会長・支部長の会議である全国協議会を 11 月 15 ～ 16 日の二日間、東京ドームホテルにて開催した。今回も昨年同様、企画は教育・技術委員会が担当したが、テーマを「生産性向上」にしたので、今年度から新たに発足した生産性向上部会の協力を得て開催した。

1 日目

協議会初日は岡本副会長が座長に就き、中村会長挨拶の後、「生産性向上」をテーマとしたセミナーと事例発表が行われた。

×

生産性向上セミナー&事例発表

生産性向上のための『気づき』と『工夫』

最初のセミナーの講師は(株)ストラテジー・ラボラトリーズの中高英明氏で、テーマは「生産性向上のための『気づき』と『工夫』」。中小企業診断士でもある中高氏は、働き方改革と生産性向上を正しく理解する必要があると最初に説いた。

生産性を上げるには作業時間を短縮しなければならず、そのためには職場のムダを無くす必要がある——誤り、処理待ち、作業そのもの、手待ち、動作、情報伝達、作り過ぎ、古いルールなどが典型的なムダだが、それらを解決す



るための一手法が IT 活用である。しかし IT を導入しても効果が上がらなかったケースも多く、その理由として、
①導入担当者に十分な権限が与えられておらず、社内の抵抗勢力（古参社員など）にモノ申せない
②経営者自身が「IT を入れればすぐ効果がでるだろう」と誤解・過信している
という 2 点を挙げたうえで、
①働き方改革は従業員と経営者の両者のために行うべき
②生産性向上のために IT 活用は有効だが、導入前にやるべきことをやらねば意味がない
と結論づけ、「皆さんにはそんな経営者にはなって欲しくない」と激励してセミナーを終えた。

生産性向上は働き方改革であり経営改善である

2 つ目のセミナーの講師は、(株)イナミツ印刷（東京・港支部）の稲満信祐氏で、テーマは「生産性向上は働き方改革であり経営改善である～中小企業で無くなればいい！リソース共有で大企業経営を！」というもの。



セミナー & 事例発表に聞き入る皆さん

稲満氏は先代から会社を引き継いだが、社員が毎日獅子奮迅のごとく仕事をしているのに利益が出ず、毎月資金繰りに追い掛け回されていた理由を、
①事業体質がまさに中小企業
②どんぶり勘定 / 出たとこ勝負 / 結果オーライ
③人材不足
と分析し、改善に乗り出したという。

まず、「強い会社にするために、仕組みと体制を見直す」「伸ばすべき点を明確にし、他社と差別化できる体制にする」「モノクロ業界でダントツの利益・成長を確実にする」という戦略を立て、印刷と製本が別棟だった機械配置を見直したうえで、作業をカメラで撮影し「価値を生み出す動作／生み出さない動作」を詳細に分析し、改善に乗り出した。また、「多能工化の推進」「印刷機の多台持ち」「配膳係設置」「フロア責任者設置」など、社員の役割の見直しを実行し、IT 導入により原価管理を全社員で共有した事例を披露し、

- ①改善は管理体制と生産体制 2 面からアプローチすべし。
 - ②改善は戦略に沿った仕組みにまで落とす必要がある。
 - ③これからは近代化を含め、システム管理・IoT 化は必須。
 - ④システム管理のキモは収集したデータを、いかに素早く改善にフィードバックするかである。
- とまとめ、発表を終えた。

テーブルディスカッション

続いて、「生産性向上」をテーマとしたテーブルディスカッションが開催された。このテーマでのディスカッションは初めてということもあり、生産性向上部会の委員が各テーブルの進行役であるリーダーを務め、議論をリードする形で進行した。関連テーマである「働き方改革」についても議論され、8 グループに分かれて自由な意見が交わされた。なお、各テーブルの議論の結果は、協議会 2 日目に発表された（4 ページ以降参照）。

11.15-16 全国協議会を開催



「生産性向上」について議論したテーブルディスカッションの様子

各種報告&表彰式

続いて、ジャグラ BB 担当の原田理事より配信番組投票結果の発表があった。（写真上）

また、ジャグラ作品展担当の岡澤副会長（写真下）より「11 月より作品募集中であるが、今回から最高賞である経済産業大臣賞 & 厚生労働大臣賞受賞の 4 社に対して、3 万円の賞金を授与することにした。近年、作品展に応募する会員が少ないので、皆さん、積極的に参加して盛り上げて欲しい」と参加への呼びかけがあった。



ジャグラ作品展

JaGra AWARD 2020

出版印刷部門

宣伝印刷部門

業務用印刷部門

開発開拓部門

2019年 11月1日(金)

～2020年 3月末日(火)

募集期間

■募集対象 2019 年中に完成した作品

■募集 業 ジャグラ印および本誌 6 月号

■募集 期 式 2020.03.6 (土)

■募集 場 ジャグラ文化商品部会（本誌 3 重層 / 品川）

■募集 方 応募作品に申込書を添えて、ジャグラ本部までご送付ください。資料は郵送受付となります。申込書（PDF 文書）はジャグラ印よりダウンロードしてください。

※申込書に併せて欲しいポイントをわかりやすく書きましょう！

作品審査は 3 月にわたって公平かつ厳正に行われますが、審査員（経済産業省、厚生労働省、高知県、全国中小企業団体中央会、一般社団法人日本印刷産業連合会、公益社団法人日本印刷技術協会、日本印刷機材振興会、学校法人日本フロンティアアカデミー、東京経済大学）による審査が行われます。上場入賞を果たしている」旨のアドバイスが寄せられました。申込書に書ききれない場合は、別途送付でも構いません。

競え、プロの技。

経済産業大臣賞 厚生労働大臣賞 賞金 3 万円

主 催 一般社団法人日本グラフィックサービス工業会 主 審 ジャグラ作品部会

協 賛 経済産業省、厚生労働省、高知県、全国中小企業団体中央会、一般社団法人日本印刷産業連合会、公益社団法人日本印刷技術協会、日本印刷機材振興会、学校法人日本フロンティアアカデミー、東京経済大学（以上予定を含む）

一般社団法人日本グラフィックサービス工業会 TEL. 03-3667-2271 Fax. 03-3661-9006

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16 ニックビル

ジャグラ作品展の皆様のご参加を！
募集詳細は本誌「表 3」をご参照ください

年賀状デザインコンテスト表彰式

続いて、経営基盤強化委員会より「2020 子年・年賀状デザインコンテスト」について、カラー部門、モノクロ部門、学生部門のジャグラ会長賞の表彰を行った。

◎表彰者

カラー部門 長瀬印刷㈱／福島

モノクロ部門 ㈱ながと／宮崎

学生部門 (学法) 専門学校 HAL 名古屋／日高里菜



長瀬印刷㈱今野取締役とデザイナーの小西さん



㈱ながとの長瀬社長とデザイナーの伊藤さん



HAL名古屋の日高里菜さん(左)

ジャグラ文化典の進捗状況について

来年のジャグラ文化典高知大会の進捗状況について、当初予定していた西村啓実行委員長に代わり、直原孝一副実行委員長が説明し、「来年6月にはたくさんの方が高知にきて下さるようお願いします」と参加を呼びかけた。

×

最後に岡澤副会長が一日目の閉会の挨拶をして締めくくり、その後、懇親会を開催した。懇親会には賛助会員もお招きし、熱気のこもった懇親会になった。

2 日目

2日目は菅野副会長が座長に就任し、中村会長挨拶、資料説明に引き続き、プログラムを進行した。

×

テーブルディスカッション発表

前日に行われたテーブルディスカッションの内容についてテーブルごとに発表した。(写真：前日の模様、枠内：発表者)

A テーブル (発表：谷口美保)



◎生産性向上について

- ①問題点として「生産性向上のモノサシがない」「経営者から社員への情報発信が滞りがちである」「生産性向上を管理する担当者がいない」などの意見があがった。
- ②人材育成について「多能工化を目指すべき」という意見と「スペシャリストを養成すべき」という意見とで二分した。
- ③「チームワーク」「健全な身体づくり」が重要である。

◎働き方改革について

- ①休暇・残業の管理は現在も適切に対応しているため、あまり課題と感じていないメンバーが多かった。

B テーブル (発表：中村盟)



◎生産性向上について

- ①稲満氏による事例発表が非常に好評で、非効率な作業動線の見直し、作業時間の短縮などが課題として上がった。
- ②案件ごとに作業時間を計測していないと正確な見積りは出

せないが、顧客の予算に合わせて見積金額を出すこともあるのが実情。印刷の値段の出し方をもう一度考え直す必要があるのではないかと。

◎働き方改革について

- ①問題点として「人手不足」「人材不足」「残業を減らすことに対する不満」などがあがった。
- ②地域や仕事量によって、労働環境に問題のない会社とそうでない会社とで二極化していた。

C テーブル (発表：児五年史)



◎生産性向上について

- ①人手不足、人材育成に対する悩みが多くあがった。解決策として、人材不足の問題を社員と一緒に考え、会社全体でビジョンを共有することが有効である。
- ②生産性向上は工場には有効な手段だが、営業職の生産性向上は難しい。また、営業の人手不足を生産性向上で解決することも難しい。
- ③生産性向上を一社ごとに進める以外に、アウトソーシングの活用、自社の不足部分と他社の余剰部分をマッチングさせることで業界全体の生産性向上を目指す方法もあるのではないかと。

◎働き方改革について

- ①同一労働同一賃金の導入は、働き方改革の第一歩として進めるべきではないかと。そのためには、案件ごとの利益管理が必須である。
- ②働き方改革で生まれた余裕・余力を売上アップに向けた施策に振り分けることが重要である。

D テーブル (発表：原田大輔)

◎生産性向上について

- ①多能工化の重要性をあげる声が多かったが、稲満氏の事例発表にもあったように、社員からの反発など、実行するにはさまざまな課題がある。解決策として、ジャグラでコンサルティング契約をし、相談窓口を設ける仕組み



を作ってはどうか。

- ②会員間のネットワークを強化し、ノウハウを共有できる仕組みを作りたい。

E テーブル (発表：渡辺辰美)

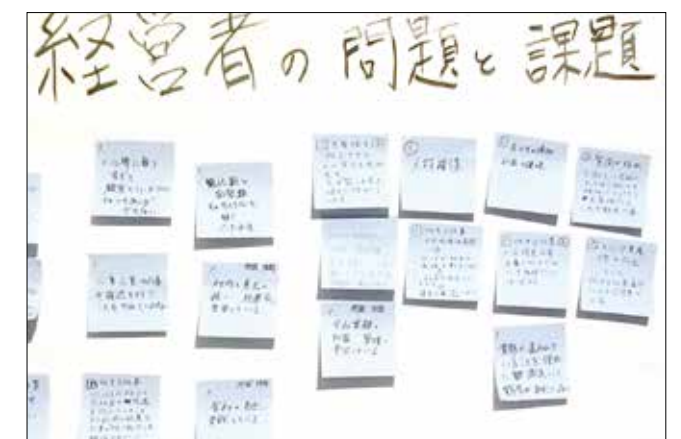


◎生産性向上について

- ①そもそも仕事が少ないので生産性向上しても意味がないという意見があがった。
- ②PODの活用は生産性向上につながるが、不安定な機械が多い、故障時のメンテナンス費用が高いなどの問題点もある。

◎働き方改革について

- ①テレワーク、アウトソーシングの活用で残業を減らすことができるのではないかと。
- ②インフルエンザ予防等も会社として必要な対策である。
- ③ジャグラ会員間でクラウドサーバーを活用したアウトソーシングの仕組みを作りたい。



各テーブルではKJ法によって意見をまとめていきました

F テーブル（発表：浅野健一）



◎生産性向上について

①生産性向上は、数値管理して改善することが重要だが、それだけではなく、経営者の覚悟と、社員にビジョンを伝えることが重要であるという結論に至った。

◎働き方改革について

①社員の意識、人手不足に関する悩みが多かった。なかでも残業に対する考えが社員毎に違う点があげられ、残業ゼロ改革を進めたところ退職者が増えた事例があった。

G テーブル（発表：高橋亮太）



◎生産性向上について

①制作と営業の残業が多い、受注管理システムの活用がうまくいかない、企画デザインの売上げが原価と合わない、社内の情報共有ができていない、現場の人材不足、機械の老朽化、多能工化が進んでいない、人材評価システムを活用できていないなどの問題があがった。

②受注管理システムを導入し、営業の効率化に成功した事例があった。

◎働き方改革について

①働きやすい環境を整え、高齢者・女性の活用を推進していくべきである。

②人材を募集してもなかなか人を集めるのが難しい。解決策として、自社セミナーの主催や特徴の発信を継続的に行うことによって人が集まりやすい状況を作って成功している会社の事例があった。

H テーブル（発表：岡達也）



◎生産性向上について

①生産性向上には原価管理が重要である。そのためには作業を計測して社員の意識改革を図る必要がある。

②印刷製版は生産性向上の成果が見えやすいが、DTPの現場は難しい。だからこそジャグラコンテストのような技能評価の場を活用すべきである。

◎働き方改革について

①外国人の活用事例があった。残業に対する考え方も日本人とは違うため、意識が異なる者同士が一緒に働くことで現場がよい方向に変わっていく可能性がある。

M&A部会中間報告&ジャグラコンテストPR

続いて、M&A 部会の藤田靖部会長より、同部会が実施したM&Aに関するアンケート結果の報告があった。今回は活動の中間報告であり、今後活動の充実を図って最終報告を行う予定とのことである。（写真上）

また、ジャグラコンテスト部会の笹岡誠部会長より、今年度のコンテスト進捗状況と、表彰式を従来の全国協議会からジャグラ文化典の場に移動したことが報告された。（写真下）



地協報告

続いて、各地協より報告があった。

九州（報告：松本徹）

①会員数は2社減少。組織拡大パンフを活用し、会員増に努めたい。

- ②6月に地協総会を開催した。
- ③11月に熊本で幹事会を開催し、セミナーを開催する予定である。
- ④来年11月に鹿児島で、SPACE-21の総会が開催されるので、多くの方に来て欲しい。



四国（報告：直原孝一）

- ①来年6月に高知で開催されるジャグラ全国大会に向け、「四国はひとつ」の名のもと頑張っている。
- ②全国大会のリハーサルを兼ね、今年の理事会等はすべて高知県で開催している。



中国（報告：宮崎真）

- ①5月に広島でフィールドワークを兼ねた地協総会を開催した。
- ②7月に広島でInDesignマイスターによるセミナーを開催し、九州・四国からも申し込みがあり、26名が参加した。他の地協での開催も期待したい。
- ③8月にSPACE-21の幹事会が広島で開催された。
- ④令和5年に中国地協での全国大会開催が決定したので、準備を進めていきたい。
- ⑤組織拡大パンフを活用し、会員増強に努めていきたい。



近畿（報告：岡達也）

- ①会員数は微減ながら、活動自体は活発である。
- ②3年ほど前から、地協内の元気な会社や、新しい印刷機を導入している会社への見学会を行っている。
- ③令和3年の全国大会を大阪で開催することが決定したため、準備を進めていきたい。



東海（報告：岡本泰）

- ①組織拡大のために、名簿をもとに手分けして愛知県内の印刷会社を訪問した。すでに廃業している会社も多く、なかなか厳しい状況であったが、8社ほど入会してもらうことができた。
- ②令和4年に東海地協で全国大会を開催することが決定している。開催地を愛知以外の場所で開くことも検討したい。



北陸（報告：高橋広好）

- ①年に一度集まり、総会・幹事会・新年会を開催している。
- ②令和6年に北陸地協での全国大会開催が決定したため、まずは開催地の検討から進めていきたい。



関東（報告：岡澤誠）

- ①台風19号で関東地協の会員に大きな被害はなかった。
- ②6月に栃木で全国大会を開催、箱根で関東地協大会を開催した。
- ③現在は理事会を2年に一度のペースで開催しているが、今後は毎年開催したい。



東京（報告：菅野潔）

- ①組織拡大に向け、電話による勧誘を強化しようと、トークスクリプトを作成している。
- ②毎月支部長会を開催し、支部長同士の繋がりを深めている。
- ③東京都の1億円支援事業を利用し、セミナー、就業規則改訂などを実施した。
- ④今後は団体別採用カスパイラルアップ事業を利用し、働き方改革や女性活躍のセミナー、コンサルティングを実施していく。



東北（報告：向井一澄）

- ①伊東福島県支部長より、台風19号の被害状況報告と御見舞に対する御礼の言葉があった。
- ②年3回地協幹事会を開催しており、今年は2月、5月、11月に開催した。
- ③地協総会を毎年5月に開催し、今年は秋田で開催した。来年は山形で開催する。
- ④各県支部とも年4～5回幹事会を開催しており、福島と岩手は工業組合と合同で新年会を開催している。
- ⑤SPACE-21 全国協議会が11/9に仙台で開催された。来年2月には秋田でプリントネクスト2020が開催されるため、多数の参加を望んでいる。



北海道（報告：渡辺辰美）

- ①1社入会したが、1社退会したため、会員数に変化はない。
- ②北海道印刷工業組合は会員数が3分の1に減少しており、ジャグラより厳しい状況のようである。



関東複写（報告：関複事務局・黒井由美子）

- ①2018年7月よりジャグラに加入し1年が経過した。地協から3名ジャグラの委員会に委員を派遣している。
- ②「月刊関複」を毎月発行しており、ジャグラに入会してからの1年間で7社のジャグラ会員企業の紹介を行うことができた。



最後に山本副会長が閉会の挨拶をして全国協議会を終了した。

全国協議会参加者の感想とご意見

今回の全国協議会について、参加者の皆さんにご意見ご感想をいただきました。

Q1 中高氏のセミナーについて

非常に良かった	23.3%
まあ良かった	37.2%
普通	9.3%
あまり良くなかった	20.9%
良くなかった	4.7%
その他	4.7%

Q2 稲満氏の事例発表について

非常に良かった	72.1%
まあ良かった	16.7%
普通	7.0%
あまり良くなかった	0%
良くなかった	0%
その他	4.7%

Q3 「M&A部会からの中間報告」について

非常に良かった	50.0%
まあ良かった	41.7%
普通	8.3%
あまり良くなかった	0%
良くなかった	0%

Q4 ディスカッションにより経営やジャグラの活動に役立つヒントは得られましたか？

非常にそう思う	50.0%
まあそう思う	42.5%
どちらともいえない	2.5%
あまりそう思わない	5.0%
まったくそう思わない	0%

Q5 ディスカッションに関してのご意見をどうぞ

- ◎経営課題が共有できて、いろいろな気づきがあった。
- ◎他社の取り組みや課題について情報交換ができ、自社を振り返る良い機会になった。
- ◎各意見を紙に貼っていくという手法はよくあるが、リーダーが良くまとめてくれとても良かった。
- ◎グループ討論の進行は人数が多すぎて大変だと思う。5

～6人が適当では。頑張っていたが……。チームリーダーの研修が必要だと感じた。

- ◎テーブルリーダーが議題を示すのに時間がかかった。
- ◎ディスカッションの内容も良く、楽しく話げできた。
- ◎生産性向上より、売上向上についての話がより重要であり、東京と地方とのギャップを感じた。
- ◎事前にディスカッションの知らせはあったが、もう少し具体的な案内があった方がよりよい意見を出すことができたと思う。
- ◎テーマが大きくて意見がバラついて話し合いにならなかった。各社の問題点と生産性向上が繋がらないので意見が出なかった。
- ◎会社の規模や地方などでグループ分けをしたら面白いかも。
- ◎生産性向上への取り組みにかなりの温度差があると感じた。生産性向上以前に、商圏が小さく売上げが取れないという悩みが多かった。
- ◎各社環境は違うが、解決すべきことはほぼ同じ。まずは意識改革だと感じた。
- ◎多くの会社の問題、課題を炙り出すためにはこのようなディスカッションは有効。炙り出された多くの問題を仕分けして深掘りして問題解決法が見つかるベスト。

Q6 このような趣旨のディスカッションを開催することについて

非常に賛成	50.0%
まあ賛成	42.5%
どちらともいえない	12.5%
あまり賛成しない	0%
反対	0%

Q7 ディスカッションで取り上げてもらいたいテーマ、全国協議会で開催してもらいたい企画は？

- ◎労務管理、節税対策など
- ◎まだない新しい製品サービスを創造する
- ◎業態変革について
- ◎前年のように、テーマ毎にグループ分けして実施していただければありがたい
- ◎事前に宿題を出しておいて各自発表すると深い話になる
- ◎紙の値上げや、一時的な用紙不足に対して組合、組合企業はどのように対応したか、事例発表と明確な対応を発表・協議する場が欲しかった。
- ◎用紙価格傾向の今後についての情報が欲しかった
- ◎ひとつのテーマに絞ってディスカッションしたのは良かった。今回のテーマについても掘り下げて継続してもらいたい。
- ◎会員に対し、どんなメリットを出すことができるか
- ◎地方は仕事の絶対量がどんどん減っている。例えば、ジャグラ800社で売上げを伸ばしている会社の紹介、そして何をして売上げを増やしたのか？そういう事例発表（複数社）とディスカッションを希望。
- ◎新しいビジネスに対するヒント等
- ◎地方に合ったM&Aなど
- ◎今後考える新しいマーケットについて
- ◎逆風のなか、売上げを伸ばす知恵
- ◎求人知恵
- ◎地域連携、ネット連携のメリットと可能性について
- ◎M&A、クラウド等を利用した協業。
- ◎今後も働き方改革は必要となってくるので、それに対応する生産性向上をテーマとして開催してもらいたい。
- ◎事例発表が非常に良かった。「経営改善」と実施していくための具体的な手段等をジャグラ会員が共有できるようになるための企画があればいいと思う。

高知で世代交代！！

ジャグラ 第55回総会 高知大会
第62回文化典

日時 令和2年 6月6日(土)
会場 ホテル三翠園

五日 記念ゴルフ大会 おきゃく(前夜祭) その他
六日 定時総会・文化典 大おきゃく(懇親会) その他
七日 土佐満喫旅行 (日帰り・一泊コース)

主催：一般社団法人日本グラフィックサービス工業会 主管：一般社団法人日本グラフィックサービス工業会四国地方協議会 主催：一般社団法人日本グラフィックサービス工業会高知県支部

ジャグラを
世代交代させよう！！

新元号「令和」を振り返り、 2020年に向かって

ジャグラ専務理事 沖 敬 三



平成から5月1日、新天皇ご即位の日から令和元年となりました。晴れ晴れとした「令和」という時代を迎え、新鮮な気持ちで一年を終えました。

私の場合、昭和に生まれ、平成・令和と生きてきましたが、ジャグラ会員にもSPACE-21にもそろそろ平成生まれの会員が誕生しそうな年月になってきています。

9月の台風15号、10月の19号による被害は予想をはるかに超え、福島県郡山市の会員においては1階の印刷工場が床上浸水し、まだ輪転印刷機が稼働していないと聞いています。千葉県、長野県でも被害にあった会員もあり、お見舞い申し上げます。

災害の多い一年ではありましたが、環境問題について、我々が考え、実行できる地球温暖化防止対策は、今後も実行していきたいものです。

我々印刷業界においては、やはり昨年後半から今年にかけた印刷用紙値上げ問題・用紙不足問題がジャグラ会員にとっても重大な出来事となりました。

今回は顧客に対して用紙価格の値上げ転嫁がスムーズに上乗せできた会員事業所が多かったように聞いていますが、転嫁が思うように認められずに業績が伸びていないと嘆く会員も多いように感じています。

ジャグラは現在、910社の会員を有しております。年間を通しての大きな行事として、

①6月に各地協が主体となって開催する「文化典・総会」
②11月に東京で開催される支部長・地協会長・理事が出席する「全国協議会」

の2つがありますが、特に前者については今年度、関東地協が主管で栃木大会を開催し、色々な趣向を凝らした内容で開催していただきました。参加した会員各社・賛助会員各社・ご来賓の方々から「なぜこんなにジャグラ文化典は楽しいのか」と褒められることは嬉しい限りです。特に今回運営に携わっていただいた岡澤運営委員長、宮本実行委員長、栃木県支部の方々のご努力には感謝しています。

ありがとうございました。来年6月には『高知で世代交代!!』をテーマに四国・高知大会が、中越運営委員長、西村実行委員長のもと、実行委員会を重ねられ、着々と準備が進んでおります。

新しいイベントを企画され全国の会員各社の皆様を歓迎すると張り切っていますので、皆様そろって来年6月には四国・高知でお会いしましょう。

今年4月から「働き方改革」が施行され、中小企業が主たるジャグラ会員についても、2020年4月より本格実施されます。やはり私たち印刷業界において一番の問題は、長時間労働（特に残業問題）でしょうか？月45時間、年間360時間の原則の設定、特例として年間720時間を認めるものの適用回数などで細かい制約を受け、違反者には「6か月以下の懲役または30万円以下の罰金」が課せられます。年度末の繁忙期を迎える2～3月の時間外労働の割増賃金を含めて対応しなければなりません。フレックス制への移行等、会員各社の事情に応じた形で「働き方改革」を模索しつつも、実行していくことを願ってやみません。

私個人の一年を振り返ってみますと健康面は大方、大丈夫でしたが、10月上旬～11月中旬まで腰痛に悩まされました。原因ははっきり言って遊び過ぎでした。現在は回復して、毎晩忘年会です。

趣味であるゴルフは不調というよりは下手と言った方が良いでしょう。これまで年2～3回は優勝していましたが、今年の商品券獲得は数千円でした。来年は石川遼プロみたいに復活して、渋野日向子プロのようにニコニコと笑顔で楽しくグリーンを回りたいものです。

2020年は7月24日から東京オリンピック、8月25日から東京パラリンピックが開催されます。世界中から多くのお客様が来日されます。事故がおきないよう無事に終了することを願っています。

来年も元気にお会いしましょう。

FUJIFILM
Value from Innovation

200人[※]の社長が決断。 30万人[※]の「働き方」を変えた。

国内約200社[※]の印刷会社が導入。その決断から生まれたのは、時間や場所に縛られない、自由なコミュニケーション環境。クライアントも含めた30万人のユーザーが、XMF Remoteで、新しい働き方を始めています。

※当社調べ



NEVER
STOP

Web ポータルシステム FUJIFILM WORKFLOW
xmf Remote

■XMFを活用されているお客さまの事例を多数ご紹介しています。

FFGS XMF



富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

高品位フルカラーデジタル印刷機

Impremia C Series

インプレミアCシリーズは、KOMORIブランドの高品位フルカラーデジタル印刷機です。当社開発のカラーマッチングソフトウェアK-ColorSimulator 2との運用でオフセット印刷との容易なカラーマッチングを実現します。プロフェッショナルプリンティングの世界で求められるハイレベルなニーズに呼応。オフセット印刷に迫る高画質・高精細出力、美しさが変わらない卓越した画像安定性、広範な用紙対応力、そして付加価値を高めるフィニッシャー群を有し、高度な製品技術力と新たなワークフローによるトータルソリューションで、印刷事業における新しい価値を創造し、イノベーションをもたらします。

その仕事、
KOMORIのPODに
お任せください！

POD特設サイトにて
ラインアップ・活用事例を紹介中



D i g i t a l O n D e m a n d : T h e N e x t K o m o r i S o l u t i o n

TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。



東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎ 0120-269-132

平日(月～金) 9:00～17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



オペレータースキルアップのために ジャグラコンテスト第1次審査課題解説②

Illustrator 問題2: カレンダーの制作

DTPオペレーターの技能を競う「ジャグラコンテスト第5回 Illustrator」の第1次審査が終了し、10月4日に順位が決定しました。第1次審査で出題された課題内容と審査の要点を連載でお届けします。

課題内容

「問題2: カレンダーの制作」では、支給されたテキスト、指示書、見本を元に、A3・フルカラーのカレンダーとA5・2色のカレンダーを制作するという課題が出題されました。



出題の意図

カレンダーを業務で制作する際、InDesign を使用する方も多いと思いますが、Illustrator 特有の機能を使用すると驚くほど効率良く制作することができます。それを知っていただくために出題しました。

実際に制作しなければならない2021年1月とは異なる年度・月の見本が用意されているため、観察力・想像力も必要になります。

課題のポイントと必須技能

カレンダーは基本的な型がほぼ毎月・毎年同じであり、絶対に誤りがあってはならない商材でもあることから、1月分を制作する段階でいかにミスなく正確に次の月や次年度分を制作できる設計になっているか、特に日付部分の設計がポイントになります。

いくつか方法はありますが、少ない手順で正確に次月へ流用可能とするには、①エリア内文字オプションで段組み

をする、②スレッドテキストですべてのエリア内文字オブジェクトを連結する、の2つの方法が考えられます。

①の場合は、【書式】メニューの【エリア内文字オプション】で7列×6行に段組みをし、文字方向を左から右、サイズを文字サイズに合わせます（図1）。次に、文字の前にカーソルを置き、『Enter キー』を押すと右の列へ文字が移動、『BackSpace キー』を押すと左の列へ文字が移動します。【エリア内文字オプション】はあとで行間が変更になった際も柔軟に変更可能な点がメリットですが、個別に書式を変更する際には少し手間がかかる点がデメリットです。



▲図1 エリア内文字オプションの設定例

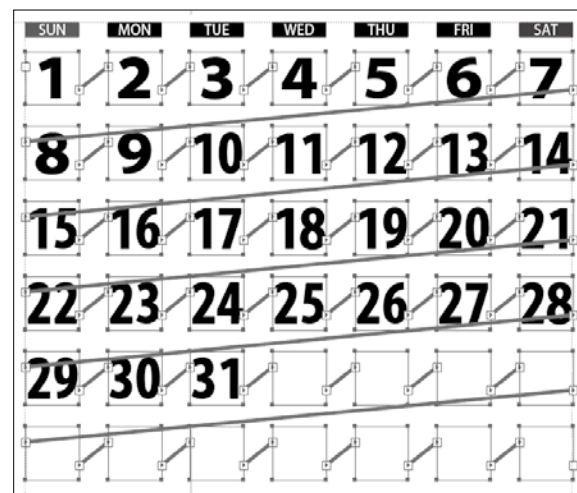
②の場合は、【オブジェクト】メニューの【パス】→【グリッドに分割】で7列×6行の枠を制作し（図2）、【書式】メニューの【スレッドテキストオプション】→【作成】を選択すると、すべてのエリア内文字オブジェクトが連結されます（図3）。こちらも①と同様に、Enter キーとBackspace キーを押すとオブジェクト間で文字の移動が可能です。あとで行間が変更になった際は調整が大変です

が、オブジェクトが1文字ずつバラバラのため、書式の変更がしやすいです。今回の課題はあとでデザインの変更がない想定であるため、①と②のどちらを使用しても同様の配点としています。

A3 カレンダーに入れる祝日も、日付と同様に①か②の方法で制作するのが望ましいです。また、A5 カレンダーは5行の場合と6行の場合があるため、6行目のエリア内文字のオブジェクトを制作しておく必要があります。

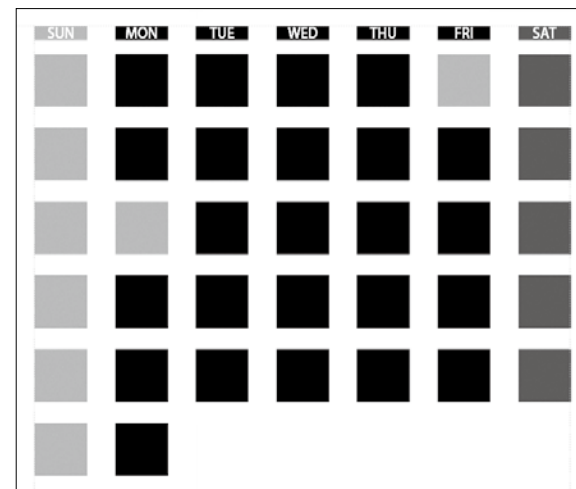


▲図2 【オブジェクト】→【パス】→【グリッドに分割】の設定例



▲図3 スレッドテキストを作成すると、エリア内文字オブジェクトがすべて連結される

曜日ごとの色分けについては、文字に色を付けて曜日ごとの「段落スタイル・文字スタイル」を登録する方法もありますが、日付を動かしても色が変更されない方が、よりミスが少なく制作できます。①と②どちらも、文字の色を透明にしたうえで、以下の方法で色を指定します。①の場合は、日付のエリア内文字の背面に曜日の色を指定した四角を配置し、文字でマスクをすることで色を付けることができます（図4）。日付を動かしてもマスクした背面の四角がそのままであれば、色は曜日ごとで固定されます。



▲図4 背面に曜日の色を指定した四角形を配置する例

②の場合は、エリア内文字オブジェクトに【アピアランス】機能で塗りに色を付けます（図5）。こちらもオブジェクト自体に色がついているため、日付を動かしても色が曜日ごとに固定されます。①②どちらの場合も、祝日は手動で設定する必要があります。



▲図5 ピアランスを利用した文字色設定例

また、A5 カレンダーは毎月変更になる色を「特色」にする必要があります。特色はスウォッチオプションの【カラータイプ】で設定します。特色に名前を付ける際は、半角英数以外の文字を使用すると「PDF/X4」に準拠しなくなるため、注意が必要です（図6/次ページ）。

名前 (S) :

カラータイプ (T) : 特色

☒ グローバル (G)

カラーモード (M) : CMYK

C 0 %

M 100 %

Y 40 %

K 0 %

☐ ライブラリに追加 (A) ライブラリ

☐ プレビュー (P) OK キャンセル

▲図6 スウォッチオプションでの特色の設定例

この課題で一番の難所は？

前項でご紹介した機能以外で正解率が低かったのが、段落スタイル・文字スタイルの設定です。【文字スタイル】のみを登録している方も多かったのですが、その場合は【標準段落スタイル】が基準となっているため、【文字スタイル】で設定できない項目（インデントなど）は登録できていません。この場合、【標準段落スタイル】が左揃えならば、中央揃えに変更して【文字スタイル】のみを登録しても、書式オーバーライドを解除すると左揃えに戻ってしまいます。このような事態を防ぐために、まず【段落スタイル】を登録し、色や太さのみを変更する際に補助的に【文字スタイル】を登録する方が望ましいでしょう。

課題出題者からのメッセージ

まず、A5 カレンダーの背景の指示を「見本のような見た目になるように」という曖昧な言葉で表現してしまったため、悩まれた方が多かったようです。指示書としては不十分で申し訳ございませんでした。色の濃度は問わず、色の数値が合っていれば全員加点とさせていただきます。課題制作データとともに、工夫した点などを記入して提出していただく「コンセプト文」の中に、「Illustrator の方が便利かもしれないと感じた」「今まではカレンダーをお店で買っていたが今後は自作します」などのコメントが見られました。この課題を通して、Illustrator の便利さを実感していただけた方がいらして、非常に嬉しく思います。

図版付き解説と模範データは特設サイトで！

ジャグラコンテスト特設サイトでは、第1次審査課題の解説文全文を図版付きで公開中です。コンテスト未受験の方もご覧いただけますので、ぜひスキルアップにご活用ください。

また、受験者の方は、第1次審査課題資料に記載されたダウンロードID・パスワードを使用して、「ダウンロード」ページから課題の模範データをダウンロードいただけます。

▼ジャグラコンテスト第5回特設サイト

<http://www.jagra-contest.com/>

模範データの仕様について

ジャグラコンテスト特設サイトで配布する「問題2：カレンダーの制作」の模範データは、A3カレンダーを①「エリア内文字オプションで段組み」、A5カレンダーを②「スレッドテキストで連結」の方法で制作しています。採点上は、①②いずれの方法でも同じ配点としています。

多言語ユニバーサル情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

Japan.
Endless
Discovery.

多言語に対応した デジタルブックを簡単に作成 手軽に配信・快適に閲覧

あらゆる紙媒体をデジタル化し、スマートフォンやタブレット端末に手軽に配信。さまざまなシーンにおいて、時間・場所・言語にとらわれず、情報発信から閲覧環境まで、ワンストップで最適な環境を提供いたします。

快適なユーザ体験をもたらす
多彩で豊富な機能を搭載

テキストウィンドウ
表示

自動音声合成
機能

SNS連携機能

ログ解析機能

配信エリア
指定

本文検索機能

高性能翻訳エンジン

JPSA
Japanese Press Society Association
モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

www.morisawa.co.jp

詳しくは [エムシーカタログ](#)

●記載されている会社名・商品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

印刷会社のための こんなときどうする?! 知的財産アドバイス Vol.2 日印産連

本書はジャグラなど印刷関連 10 団体で組織する（一社）日本印刷産業連合会が、印刷会社が知っておくべき著作権・知的財産権の概要を 2 部構成にまとめたもの。同会機関誌「JFPI REPORT」に 2015 年 4 月から 2019 年 7 月までに連載された計 18 回分を Vol.2 として一冊に

したものです。（既刊 Vol.1 もあり）

●内容

◎第1部：印刷業務に関わる知的財産の全体像

◎第2部：こんなときどうする?!
知的財産アドバイス

■仕様：A4 判、72 頁、無線綴じ
■編集：日印産連・知的財産部会
■定価：ジャグラ会員 2000 円（税送別）
一般 3000 円（税送別）
■申込み：下記 URL、日印産連 HP/ 出版物のご案内ページよりお買い求めいただけます

<https://www.jfpi.or.jp/publication/>



Horizon
Change the focus

「理屈」で考えるワークフロー、
ポストプレスにフォーカスしてみませんか



四六判半裁全自動紙折機+横型プレススタッカー
AFC-566FKT+PST-44

大型カラータッチパネルを搭載し、用紙を1枚挟むだけで、全ての設定を数十秒で行います。便利なワイヤレスリモコンを標準装備し、操作パネルから離れている場所でも操作できます。



自動無線綴機4クランプタイプ
BQ-480

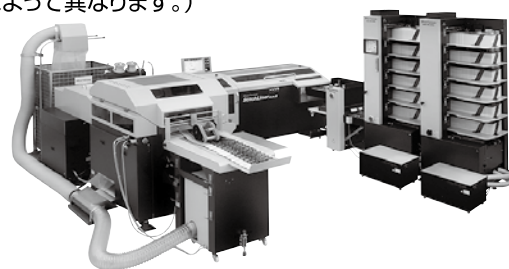
セット替えの高速化による、小ロット、バリエーション製本での高生産性を実現。1冊ずつ厚みの異なるバリエーション製本を最高で時間800冊で処理することが可能です。



PUR
対応

ペラ丁合鞍掛け中綴じ製本システム
StitchLiner MarkⅢ

厚みの異なる冊子に応じて各部を自動で調整、作業を中断することなく安定した高品質な製本を実現。A4S綴じ冊子は最高6,000冊/時間、A4E綴じ冊子は最高5,300冊/時間で処理することが可能です。(製本速度は紙質や紙の厚さによって異なります。)



全油圧断裁機
APC-610

幅61cm、厚さ10cmまで一度に断裁でき、プレッシャとともに、カッティングも油圧式で強力です。



ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03(3863)5361(代) FAX.03(3863)5360
東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03(3652)7631(代) FAX.03(3652)8083
京都支社 〒601-8206 京都市南区久世大藪町510 TEL.075(933)3060(代) FAX.075(933)4025
福岡営業所 〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112

プリントメディアの総合商社

SHOWA

そろそろこのマシンもガタがきてるな… 何か新しいことを始めないと… 最近の技術についていけない…
うちも本気でカラーマネージメントをやらないと…
次の基幹システムはどうしよう… そろそろ買い替え時だな…
よその会社はどうしてるんだろう…
新システムを導入しても、使いこなせてないな… **やばい！また資材がきれてる…**
また発注ミスが… お客様との連携がうまくないな… もう少し効率よくできないものか…
最近トラブル続きだな… **またクレームだ…**
何か新しい提案ができないかな… 負担をもう少し減らせないものか…



そんな悩みを

ショーワが解決します！

機資材 + 技術サービス + システムサービス + コンサルティング

ショーワなら…

- ★アフターフォローも万全
- ★ユーザー会で密に情報交換
- ★創業90年の実績
- ★軽快なフットワークが自慢
- ★提案型営業でしっかりサポート

21世紀のグラフィックアーツと共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション&リサーチ
「SHOWA会」
へのお誘い

— 年間の活動 —

- 研修会 ●工場見学会 ●総会・幹事会
- 会報・メールマガジンの発行 ●有志グループ活動

①お問い合わせ、入会お申し込みは事務局まで

SHOWA会 事務局 TEL:03-3263-6141 FAX:03-3263-6149

一步先ゆく

〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-7-8 TEL 03-3263-6141(代) FAX 03-3263-6149
<http://www.showa-corp.jp>

株式会社
ショーワ

初心者のための ウェブマーケティング入門^⑩

【最終回】ウェブ広告とSNS

ジャグラ事務局/Web担当 阿部奈津子



第9回では、さまざまな分野で重要視されている「ユーザーエクスペリエンス」について解説しました。最終回である今回は、集客をより強化するウェブ広告とSNSについて解説します。

×

ウェブ広告

ウェブでの集客を考えた時、ひとつの手段として思い付くのがウェブ広告です。ひと昔前まで、ウェブ広告といえばバナー広告を思い浮かべる方が多かったと思いますが、現在はさまざまな種類のウェブ広告があります。それぞれの特徴を見ていきましょう。

①ディスプレイ広告

ウェブサイトの広告枠に表示される画像、動画、テキスト広告のことで、代表的なものに昔ながらのバナー広告があります。ディスプレイ広告は表示する場所や掲載期間に応じて料金が異なります。トップページ等閲覧数の多い場所に掲載すれば、たくさんのユーザーの目に触れる可能性があるため、ターゲットを絞らず不特定多数のユーザーに宣伝する際に向いています。

②検索連動型広告

ユーザーが検索エンジンに入力するキーワードに関連した広告を表示する仕組みで、Google 広告や Yahoo! プロモーション広告が代表的な検索連動型広告です。特定分野に高い関心をもったユーザーにのみ広告を表示できる可能性が高く、クリックされた時のみ課金されるため、うまく運用できれば非常に効率がよい広告です。一方、キーワードは入札方式であるため、人気のキーワードを選択すると一回あたりのクリック単価が高額の場合もあります。キーワードの選定には、これまでの連載で解説してきた GA とサーチコンソールによる検索クエリの分析が必須です。

③リマーケティング広告

一度自社サイトを訪れたユーザーを追跡して表示する広告をリマーケティング(もしくはリターゲティング) 広告といい、Google 広告や Yahoo! プロモーション広告の機能として提供されています。訪問歴以外に、検索連動型広告と組み

合わせて、訪問歴のあるユーザーのうち特定キーワードを検索したユーザーに広告を出したり、購入歴と組み合わせて特定の商品を購入したユーザーに広告を出すといったパターンもあります。訪問歴のあるユーザーが見込み客に転じる可能性が高い場合は非常に効果が高い広告となりますが、例えば、検索エンジン経由で自社サイトへアクセスしたユーザーの検索ワードが自社と関係のないものだった場合、元々自社サイトへアクセスするつもりがなかったわけですから、リマーケティング広告を行っても効果が低いといえます。

④ネイティブ広告

情報サイトやニュースサイト等で、記事と広告が自然に融合しているウェブ広告のことをネイティブ広告といいます。いかにも広告という体裁は取らず、内容としても通常の記事のように読めるものが多いため、ユーザーが受け入れやすいというメリットがあります。デメリットとしては、他の広告より作成に手間がかかることや、広告とは知らずにクリックしたユーザーから「だまされた」と反感を買ってしまうおそれがある点です。

⑤アフィリエイト広告

アフィリエイト広告とは、ユーザーが広告をクリックし、広告主のサイトで商品購入や会員登録などの成果が発生した際、その成果に対して報酬を支払う成果報酬型広告です。広告で報酬を得ようとする側を「アフィリエイター」といい、アフィリエイターは自分が選択した広告をクリックさせるため、ブログや SNS などあらゆる手段を使ってユーザーを広告へ誘導します。メリットとしては、成約するまで料金が発生しないことや、アフィリエイターを通じてさまざまなサイトに広告を拡散してもらえるため、うまくいけば予想以上の効果が挙げられる可能性がある点です。デメリットとしては、成功報酬以外にアフィリエイト運営会社へ支払う初期費用や月額料がかかる点、自社広告を掲載してくれるアフィリエイターがいなければずっと掲載されないまま月額料だけ払い続けるおそれもあるという点です。

⑥動画広告

動画広告とは、動画を活用した広告の総称で、配信動画

の前後に広告動画を流したり、ページが表示される際、自動的に広告動画が再生されるなどさまざまなタイプのものがあります。代表的なサービスとしては、YouTube、Twitter、Instagram、TikTok などが挙げられます。料金体系も表示回数に応じたものや、動画の尺に応じたものなどさまざまです。動画広告のメリットは、文字や静止画では伝えられない表現の豊かさにあると思いますが、限られた秒数の動画のなかに伝えたいことを集約するには相当な企画力・演出力が求められるため、ごく一部の企業しか出稿できないというのが現状でしょう。

SNS の活用

広告の利用以外に、無料で利用できる告知媒体として SNS の活用が挙げられます。SNS とは、ソーシャル・ネットワーク・サービスの略で、「人と人との社会的な繋がりを維持・促進するさまざまな機能を提供する、会員制のオンラインサービス」のことをさし、個人ユーザー同士が繋がり、交流する場であることが特徴ですが、近年ではコミュニケーションツールとしての利用以外に、情報収集の手段として SNS を利用するユーザーが増えている点も見逃せません。電通総研メディアイノベーション研究部の 2017 年調べによると、10 代女性の利用する検索手段は検索サイトよりも SNS 検索が優位であるとの結果が出ています。また、JTB 総合研究所の 2017 年調べによると、10 ～ 20 代の SNS ユーザーの多くは複数の SNS にアカウントを持ち、用途に応じた使い分けをしているという結果が出ています。このように、SNS は、ウェブマーケティングにおいて必須の情報発信媒体となっているのです。ここで、主な SNS とそれらの特徴をまとめてみます。

①Twitter (ツイッター)

「つぶやき」で有名な Twitter は、140 文字という字数制限があるため、短文、リアルタイムな情報の発信に適しています。期間限定のキャンペーンや、自社の近所で起こった出来事などを投稿することで、ユーザーの目にとまる確率が高まるでしょう。

②Instagram (インスタグラム)

Instagram は人気の写真投稿 SNS です。写真・動画が主体であるため、食べ物やファッションなど、ビジュアル的に人目を惹く商品の PR に適しています。

③LINE (ライン)

メールに代わる個人間の連絡手段として活用されている LINE は、企業が公式アカウントを持つことで、個人と企業

が「友だち」として繋がり、個人個人にアプローチできる点が魅力です。LINE の「トーク機能」を利用してクーポン券を送ったり、AI による自動応答機能を利用してユーザーからのメッセージに回答したり、ユーザーの利便性を高めるサービスに利用すると効果的です。

④Facebook (フェイスブック)

実名制 SNS である Facebook は、ビジネスパーソンとして登録しているユーザーが多く、BtoB ビジネスに向いています。また、Facebook には企業が情報発信のために作成できる「Facebook ページ」という専用ページを持つことができる機能もあります。

⑤インフルエンサー

広告以外の PR 手段として、SNS の普及とともに注目されているのが「インフルエンサー」の存在です。インフルエンサーとは、SNS やブログなどで有益な情報を発信することで、その筋のユーザーから絶大な支持を受けている人物のことをさします。また、インフルエンサーが SNS 等で紹介した商品がヒットしたり、シェアされたリンク先のアクセス数が上昇することを受け、そのような人物を企業側が PR 活動に活用しようとする手法を「インフルエンサー・マーケティング」といいます。インフルエンサーは、支持者であるフォロワーの数により、「トップレベル」「ミドルレベル」などの格付けがあるとされています。また、フォロワー数は限られるものの、特定の 카테고리 では影響力が大きい人物は「マイクロインフルエンサー」や「ナノインフルエンサー」などと呼ばれ、注目される存在となっています。

まとめ

10 回にわたってウェブマーケティングの基礎知識を解説してきましたが、いかがでしたか？ ウェブマーケティングといっても実は何をどうすればいいかわからないという方が、この連載を通して「まずは GA でアクセス数を調べてみよう」「社員と一緒に自社サイトのペルソナを考えてみよう」そんな風に思っただけなら非常に嬉しく思います。

ウェブマーケティングの潮流は、不特定多数を対象とするマスマーケティングから、個人に着目したワントゥワンマーケティングへと大きく変化しています。アナログ時代から、顧客の要求に応じたきめ細かいサービスを提供してきた印刷会社の方も多いことと思いますが、その「顧客目線」を活かし、ユーザーに寄り添ったサービスをウェブに落とし込むことができれば、ウェブマーケティングを成功に導くことができるでしょう！ (連載終わり)

基本性能を
追求した
Pro の最高峰。

RICOH
imagine. change.

多様化するニーズに対応し、ハイクオリティな印刷を続けられるタフな生産機。

生産性を高める高速出力、滑らかな高画質、高精度なレジストレーション、

幅広い用紙対応力など磨き上げた基本性能に加え、新技術 IQCT* for High-End による印刷品質の自動安定化と

印刷前の調整作業の省力化により、デジタル印刷ビジネスを強力にサポートします。

リコーの新たなフラッグシップモデル RICOH Pro C9200 シリーズの登場です。



RICOH Pro C9210/C9200

www.ricoh.co.jp/pp/pod/

*Inline Quality Control Technology ※写真はRICOH Pro C9210 にオプションを装着したものです。

プロ、体感。	RICOH Printing Innovation Center ショールームスペース	RICOH Proをはじめ、プロダクションプリンティングビジネスの新たなソリューションをご覧ください。またDTPセミナーも定期的に開催中。 お問い合わせ：050-3534-2121 ※ご利用は予約制となっております。詳細につきましては、担当営業または販売会社までお問い合わせください。
 この広告、リコーが提供する新しいクラウドサービスであるRICOH Clickable Paper サービス*に対応しています。	* iPhone/iPad/Android™ アプリケーション『RICOH CP Clicker』(無料)をダウンロードし、広告を撮影(クリック)すると、商品のスペシャルサイトなどインターネット上の関連情報をご覧ください。	株式会社リコー 〒143-8555 東京都大田区中馬込1-3-6 リコージャパン株式会社 〒105-8503 東京都港区芝3-8-2

Japan News

業・界・の・動・き

ジャグラー関連 | 日印産連 | 印刷業界全般 | 行政情報 etc.

ジャグラー

9.18 大相撲観戦に20名が参加

マスターズクラブ

ジャグラーのシニア会員で組織する「マスターズクラブ(吉岡新会長)」は9月18日、両国国技館に於いて大相撲9月場所11日目を観戦しました。

×

大相撲の観戦チケットは3か月前からの先行予約でも抽選と大人気ですが、今回も運よく20名の椅子席が確保できました。毎回好評の大相撲観戦。今回は北陸から石川県支部の(株)谷印刷・黒沢社長ご夫妻が遠方にもかかわらず参加いただき、20名の満席。生憎、白鵬・鶴竜の両横綱が不在の場所でしたが、優勝や勝ち越しのかかる終盤11日目とあって、力士の士気も最高潮。白熱した取り組みが多く、参加者も大興奮! 話題の小兵力士・炎鵬が、4m55cmの土俵をフルに使ってすばやく動き回る様子には拍手喝采——相撲界もじわじわと世代交代が進みつつあるようです。観戦後は場所を移し、相撲帰りの観客で賑わう居酒屋で懇親会が行われ、充実した一日を過ごしました。

(文:同クラブ幹事・井上富美子)

充実した一日を過ごしたマスターズクラブの皆さん



ジャグラー

10.25 山本耕司氏 藍綬褒章受章記念祝賀会

於 リーガロイヤルホテル (大阪)

ジャグラー副会長である山本耕司氏の藍綬褒章受章記念祝賀会が、10月25日、大阪府のリーガロイヤルホテルにて開催されました。

×

藍綬褒章は、会社経営、各種団体を通じ産業の振興、社会福祉等に優れた業績をあげた方に贈られる褒章とのことで、まさに今回の受賞は衆目の合致するところと言えるでしょう。山本氏は、平成4年に大阪府軽印刷業組合の理事就任を機に、OGSに改名されてからも、常に「嫌だ、嫌だ」と言いながら前面に押し出され、副理事長、理事長、全国ジャグラーの理事、副会長と27年間歴任されてきました。皆さんの祝辞も、山本氏の人を愛する人柄を表しており、功績を讃え心から喜んだものでした。一例をあげると……、◎OGS岡達也理事長「今回の受章は誰一人残さず本当に喜んでい。肩を張らずいつも比類なきダジャレで人を楽しませ、誰にでも同じように接し、仕事面も諸活動も日々尊敬している」

◎近畿地協 岸徹会長「我々後輩を大事に育てる方。挨拶は楽しくてうまいが歌は少しはずれる。本当にこの受章は私も嬉しい」

◎ジャグラー 吉岡新前会長「前岡早苗理事長が、将来印刷業界を支えていく男だと常に言っていた」
各々の祝辞を聞きながら、こんなに心から祝福される方も少ないと思いました。

そして、山本氏の真骨頂の受章者謝辞。「皆さん、先日ドミノ倒しでギネスの世界記録が達成されたのをご存じですか。多くのドミノのなかで一番大事なドミノはどれだと



山本氏藍綬褒章受章記念祝賀会の様子

山本ご夫妻に花束贈呈



祝賀会世話人の皆さん



賜った藍綬褒章のご披露



マジックのアトラクション



山本氏より謝辞

思いますか。一番最初、一番最後でもなく、全部大事なのです。人生も同じです。今回の受章はそんな皆様方との出会いの賜物です。心から御礼申し上げます」

出席者は150人。豪華な食事に舌鼓を打ちつつ、マジシャン MASA 氏の本格的な余興アトラクションを楽しん

だ。中締めは山本氏の朋友、岩下登ジャグラ理事で、最後の一本締めをご本人山本氏に振るという前代未聞の面白さ。知る人ぞ知る、山本氏考案の、前に一步の「一步締め」で和やかにお開きとなりました。

(文：OGS監事 山田益子)

ジャグラ

11.9 青年部 SPACE-21 全国協議会・宮城大会を開催 テーマは「～ After Eight Years ～令和元年 仙台」

ジャグラ青年部SPACE-21は、11月9日、宮城県仙台市のホテルメトロポリタン仙台において、全国協議会宮城大会（佐藤圭一実行委員長）を開催し、全国各地より111名が参加して盛況でした。

×

当日は、11時から幹事会を開催。オブザーバも含めた計19名でSPACE-21の各事業について、約2時間、協議しました。

協議会は13時より受付開始。今回はバスツアー形式となっており、13時半に2台の観光バスに乗車して出発。ガイドさんの案内を聞きながら、目指すは仙台市若林区にある仙台市立荒浜小学校。同校は東日本大震災による津波の被災場所です。当時、児童や教職員、地域住民ら320名あまりが避難し、校舎2階まで津波が押し寄せたとのこと。一行は、2班に分かれてガイドさんの説明を聞きながら、校内を見学。校舎外周と1階・2階は当時の状態を保存しており、津波の威力、恐ろしさを肌で感じ取ることができました。3階・4階では、地震発生から避難、津波の襲来、そして救助されるまでの経過を、展示パネルや映像で説明を受け、周辺の荒浜地区を見渡すことができる屋上からは、現在も行われている復興工事の様子を見ることができました。

次に立ち寄ったのは、仙台名物・笹かまで有名な鐘崎の「笹かま館」。直売所で笹かまや地酒を購入し、併設されている「七夕館」では、大きく色鮮やかで迫力ある仙台七夕飾りの実物に触れることができました。

ホテルに戻り、18時半から懇親会を開催。本村SPACE-21代表幹事より挨拶、続いて来賓である、ジャグラ副会長・東北地方協議会の熊谷会長、全国青年印刷人協議会の青木議長、全国印刷緑友会北海道東北ブロックの澤田ブロック長より祝辞を賜り、ジャグラ副会長・東海地方協議会の岡本会長による乾杯ご発声で開宴。仙台の牛タンや笹かまの炭火焼き、東北各地から集められた銘酒に舌鼓を打ちつつ、歓談が盛り上がっていました。

宴半ばには、来年2月に秋田で開催されるプリントネクスト2020（東海林正豊実行委員長）のPR、来年11月に鹿児島で開催されるSPACE-21全国協議会鹿児島大会（池水孝弘実行委員長）のPR、来年6月に開催されるジャグラ文化典高知大会（西村啓実行委員長）のPRがありました。

また、余興として行われた抽選会は、豪華景品が当たるとあって大変盛り上がり、最後は、佐藤実行委員長、熊谷宮城県支部長のお礼の言葉をもってお開きとなりました。

(文：本部事務局・今田豪)



上) 宮城大会リーフレット
下) 参加者の皆さんに挨拶する本村代表幹事



会場のホテルメトロポリタン仙台



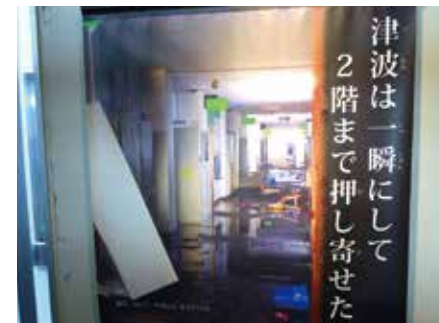
震災被害を受けた仙台市立荒浜小学校に到着



ガイドさんの説明を真剣に聞く皆さん



津波の恐ろしさを残す曲がったベランダ鉄柵と校内の様子



周辺の荒浜地区の復興はまだ途半ば



「笹かま館」と「七夕館」



迫力ある仙台七夕飾りの実物



懇親会前の一杯



懇親会会場と乾杯ご発生の岡本副会長（右下）



歓談する参加者の皆さん



プリントネクスト2020への誘い



来年の文化典高知大会への誘い



抽選会 何が当たったの？



お礼の挨拶をする佐藤実行委員長と熊谷支部長

新 知 孔 温

懐かしき謄写印刷とその魅力

—— 今こそ先達の精神を学ぶとき



ジャグラー山形県支部長（中央印刷株）
山形謄写印刷資料館 館長

後藤 卓也

続編

第24回/山形謄写印刷資料館の始まり

■はじめに

2016年1月より連載してきた「温孔知新」は、この24回目と25回目をもって完結の運びとなります。最後は手前味噌となりますが、私の運営している「山形謄写印刷資料館」について、第24回でその生い立ちを、第25回で現在の様子について述べさせて頂ければと思います。

■ことの始まり

1996年（平成8）2月、父、後藤義樹が突然「ガリ版博物館を作っぺ」と言い出しました。山形県文翔館（旧県庁舎）にたまたま見学に行った際、知人が寄贈したガリ版の機資材が置いてあるのを見て、急に思いついたようです。資料館の構想は、この日から始まりました。当社はもともと謄写印刷から始まったのですが、その時会社にあったのはわずかにヤスリ板1枚だけでした。私も最初は全く関心なかったのですが、父一人でいろいろな所に呼びかけ、せっせと集めていたようです。

5月、私は偶然ある本に出くわしました。このめぐり逢いがなければ、その後の全てがなかったと言っても過言ではありません。その本は志村章子著「ガリ版文化を歩く」です。父の熱心な姿を見ていたこともあり、何気なく買い求めたのが、この世界に入ってしまうきっかけでした。何回か読んでいたうちに、この世界の奥の深さがわかってきたのです。

6月に入って、あらかじめ父が作った「寄贈品募集」の文書を持って各団体・業者への呼びかけが始まりました。そして、いろいろな方を紹介紹介で歩く日々が始まりました。小針美男さんや玉田武子さん、志村章子さんといった人たちとお会いし、次第に深く入り込んでいったのです。そして、その年、文翔館で第1回ガリ版展を開催、数千人の観客を集め、テレビ新聞等で紹介され、収蔵点数はわずか1年で5000点を超えるものとなりました。

■佐藤慶さんとの出会いと「なんでも鑑定団」出演

1997年（平成9）、ジャグラー機関誌に「ガリ版資料を集めています、ご寄贈ください」という文章を載せたところ、全国の同業者から「思い出の品」がいくつも送られて来ました。静岡県の大石さんからの寄贈品に、ある新聞記事が同封されていました。それは、大島渚監督のガリ版についての文章であり、「私が助監督の頃は、台本にしてもほとんどがガリ版でした。知人の中では、俳優の佐藤慶さんが名人であり、彼の字は機械的で美しい」といった内容でした。そこで、知人から佐藤慶さんの住所を聞き、だめでもともとと思い、今までの活動とガリ版に対する思いを書き「保存運動をやっているの、ぜひ思い入れのあるものがあつたら、ご寄贈ください」と手紙を書いたのです。はたして開いて読んでくれるだろうかと思いました。

それから半月ほど経ってほとんどあきらめかけていた時、自筆の丁寧な内容のご返事をいただいたのです。それは、「ガリ版で下積みの頃、生計をたてており、その頃に作った印刷物や機材類は何回か引っ越ししたにもかかわらず、捨てられずにしまっていて、その処分を考えていた。是非お会いしたい。」という内容でした。私はその手紙を見て、思わず手が震え、体が熱くなってくるのを感じました。そしてご自宅にお伺いしました。応接間にはすでにガリ版の機材類が所狭しと置いてあります。そして、佐藤慶さんからB4とB5のファイルを見ながら、若い頃の苦労話やガリ版に対する想いなどお聞きました。忙しい方だということは前々から聞いていましたので、最初は1時間くらいの訪問で失礼する予定でしたが、話があまりにも盛り上がり5時間あまり滞在してしまったのです。

東京から帰って2～3日して、読売新聞の記者から突然電話があり、佐藤慶さんのこと、秋にできれば展示会をやりたい等言ったところ「他紙には絶対に黙っていてください」ということでしたが、山形県版でかなり大きく掲載され、「首都圏版にも」ということで、小さなスペースでしたが夕刊に掲載になり、同時に全国版のインターネットにも載りました。

読売の全国版に載った数日後「開運！なんでも鑑定団」の制作スタッフの方から突然電話がありました。「番組で使えれば紹介したいので、一度コレクションを拝見したい」とのこと。二つ返事でOKしました。この番組には、出場者がスタジオに「お宝」を持って来てレギュラー解答者が真贋・値段等を鑑定するコーナー、ある地域で鑑定大会を行う「出張鑑定」のコーナー、おたく的コレクター



第一回ガリ版展の様子（上）
会場での家族写真 右から2人目が父・義樹（下）



1997年4月23日、佐藤慶宅を訪問
ガリ版に対する熱い思いを伺った



テレビ東京「開運！なんでも鑑定団」に出演（上）
その頃は社長室が資料館でした（下）



1999年、山形謄写印刷資料館完成



が登場して自分のコレクションを紹介した後に探しているものをいくらで買いたいと視聴者に呼びかける「幻の逸品」コーナーがありました。そのうち出演依頼があったのは「幻の逸品」コーナーでした。本番の放送では1分くらいの放映となったインタビューを収録するのに午前中いっぱいかかり、4分ほどの収録のために、なんと16時間も費やしたのです。「幻の逸品」コーナーで1万円で全国に探していますと呼びかけたのは、理想科学工業株の社内報「理想の詩」に掲載になった、昭和25年、正十字社発行、植本コユウ作・植本浩嗣（のち十一と改名、日軽連・東軽工の会長も務めた）・草間京平製版の謄写印刷童話絵本「花咲く言葉」です。その文字の美しさや色の綺麗さは謄写印刷の頂点ともいうべきもので、番組レギュラーの北原照久氏が「かなりむずかしいだろう。」と言っていました。幸い所持している人が現れ、「無償でお譲りするが、テレビには出たくない」との事で頂戴しました。本当は石坂浩二と島田紳助の前でご対面のはずでしたが残念でした。

佐藤慶さんからの作品寄贈、なんでも鑑定団出演を経て、1997年（平成9）秋、2回目のガリ版展を山形県文翔館で開催、当初は佐藤慶さんご自身が来場いただける予定

でしたが、NHK大河ドラマに出演中で番組収録が長引き、来場できなくなったのは残念でした。

平成9年末までに収蔵点数は1万点を超え、謄写印刷がいかに日本国民の中に根差したものであるかを証明する事となりました。また、この時点では謄写印刷をやっていた人たちがまだまだ存命で、作品や機資材が集まり易かった事があげられます。

平成20年代以降は特に謄写印刷作品がなかなか集まりにくくなっています。謄写印刷物は装丁等簡易なものが多く、特に全盛期であった昭和20～30年代のものは紙が悪く汚いものが多いため、かつて謄写印刷をやっていた人たちが亡くなったり引っ越ししたりすると、いの一番に捨てられる運命を背負っています。また、若山八十氏作品や福井良之助作品のような美術評価が定まっている作品はとて高額になり、手が出ない存在となっています。会員・読者の皆さん、是非謄写印刷作品や、教則本・草間京平作品等お持ちでしたらご寄贈お願いいたします。

今回ははいよいよ最終回となります。もう一回だけ、お付き合いをお願いいたします。

月刊 グラフィックサービス No.817 2019 12

月刊『グラフィックサービス』817号

■発行日 令和元年12月10日（毎月1回）
■発行人 中村 耀
■編集人 早坂 淳
■発行所 一般社団法人日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
TEL 03-3667-2271
FAX 03-3661-9006
WEB <https://www.jagra.or.jp/>



ジャグラは一般財団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク指定審査機関です

■編集部 メール edit@jagra.or.jp

◎原稿／編集／校正

沖 敬三 守田 輝夫 長島 安雄
酒井 玲子 並木 清乃 阿部奈津子
今田 豪（以上、ジャグラ事務局）
斎藤 成（東京グラフィックス／広報委員）
藤尾 泰一（㈱インフォ・ディー／広報委員）
日経印刷㈱（校正のみ）

◎渉外 守田 輝夫

◎広告 酒井 玲子

◎Web 阿部奈津子

◎組版／デザイン ㈱インフォ・ディー

組版 = Adobe CS6/CC ほか
フォント = モリサワ OTF ほか

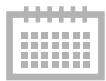
◎製版／印刷 日経印刷㈱（東京・千代田支部）

RIP = 大日本スクリーン Trueflow
CTP = 富士フィルム XP-1310R
刷版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX
印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P
インキ = DIC
用紙 = 三菱ニューVマット FSC-MX 菊判 62.5kg

※本誌はFSC森林認証紙（管理された森林の木から作られた紙）とLED-UVインキ（リサイクル対応型）を用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。
<https://www.nik-prt.co.jp/>

Copyright 2019 JaGra / 禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です。
また、原則 TM・®マークは省略しています。
※乱丁／落丁本はお取り替えいたします。



事務局日誌と今後のスケジュール

11月の事務局日誌

- 1日 ビジネス推進委員会・生産性向上部会・マーケティング部会（本部）、東グラ理事会（本部）→沖専務理事
- 6日 日本印刷機材協議会 60周年記念事業（如水会館）→中村会長・沖専務・並木事務局長
- 9日 SPACE-21 全国協議会 宮城大会（ホテルメトロポリタン仙台）→事務局
- 15日 全国協議会 1日目 / 理事会・全国協議会・懇親会（以上、東京ドームホテル）
- 16日 全国協議会 2日目、役員推薦委員会、総務委員会（以上、東京ドームホテル）
- 18日 プライバシーマーク現地審査（大阪）
- 19日 プライバシーマーク現地審査（大阪）
- 20日 プライバシーマーク現地審査（東京）、マスターズクラブゴルフコンペ（茨城 C.C.）
- 21日 広報部会（本部）
- 22日 近畿地協総会（兵庫・ザマーカススクウェア神戸）→祝電
- 26日 POD 部会（本部）、ジャグラコンテスト部会（本部）、教育・技術委員会（本部）
- 28日 本誌新春座談会 / 会長 & 日本自費出版ネットワーク（本部）、プライバシーマーク現地審査（秋田）、DS 連（旧複写連）通常総会懇親会（東京會館）
- 29日 ㈱東京技術協会・創業 100 周年（八芳園）

12月のスケジュール

- 3日 プライバシーマーク現地審査（埼玉）
- 4日 ビジネス推進委員会・生産性向上部会・マーケティング部会（本部）
- 5日 高知コンベンションセンター来局→沖専務・守田常務
- 7日 山梨・三多摩合同講演会・忘年会（石和温泉）→中村会長
- 9日 プライバシーマーク審査会+忘年会（本部）
- 11日 日印産連 専務理事連絡会議（日印産連会議室）→沖専務
- 13日 経営基盤強化委員会+忘年会（本部）
- 14日 自費出版アドバイザー養成講座（本部）
- 15日 自費出版表彰式（アルカディア市ヶ谷）
- 16日 CSR 委員会（本部）
- 17日 JIPDEC 指定審査機関会議（JIPDEC）→斎藤プライバシーマーク審査センター長
- 18日 JIPDEC 感謝の集い（ANA インターコンチネンタルホテル）→斎藤プライバシーマーク審査センター長
- 27日 仕事納め

令和2年1月のスケジュール

- 6日 仕事始め
- 7日 福岡県支部新年交歓会（アークロイヤルホテル福岡天神）→祝電
- 8日 会長新年の挨拶・委員長会議・拡大理事会（以上、本部）、日印産連新年交歓会（ホテルオークラ）
- 9日 大阪府支部新年会（ウェスティンホテル大阪）
- 14日 東印工組新年会（パレスホテル東京）
- 15日 東グラ理事会（本部）
- 16日 日印機工年始会（東京プリンスホテル）
- 17日 愛知県支部 新年集会（ザ・コンダーハウス）→沖専務、千葉県支部新年会（京成ホテルミラマーレ）→岡澤副会長、岩手県支部・印刷工業会合同新年会（アートホテル盛岡）
- 18日 北陸地協総会・新年会（福井市）→中村会長
- 20日 東グラ新春賀詞交歓会（東天紅上野本店）
- 21日 関東複写センター新春セミナー&新年賀詞交歓会（ロイヤルパークホテル）
- 22日 プライバシーマーク現地審査（鹿児島）
- 24日 広報部会（本部）
- 27日 プライバシーマーク審査会（本部）
- 28日 日本印刷機材協議会新年互礼会（銀座クレストンホテル）

「事務局便利」

本誌巻頭記事のとおり、11月中旬にジャグラ全国協議会が開催され、各地区役員や賛助会員など100名超のジャグリストが集いました。テーブルディスカッションでは、「生産性向上と働き方改革」をテーマに熱い議論が交わされるなど、とても密度の濃い2日間でした。来年はどんなテーマで議論するのか、今から楽しみです。セミナーは会員限定でジャグラBBで配信する予定です。（K.N）

ジャグラ作品展

JaGra AWARD 2020

出版印刷物部門

宣伝印刷物部門

業務用印刷物部門

開発開拓部門

募集期間

2019年
11月1日（金）
～2020年
3月末日（火）

■募集対象 2019年中に完成した作品

■発表 ジャグラHPおよび本誌6月号

■表彰式 2020.6.6（土）
ジャグラ文化典高知大会（ホテル三翠園 / 高知県）

■応募方法 応募作品に申込書を添えて、ジャグラ本部までご送付ください。送料は応募社負担となります。申込書（Word文書）はジャグラHPよりダウンロードしてください。

申込書に評価して欲しいポイントをわかり易く書きましょう！

作品審査は3次にわたって公平かつ厳正に行われますが、審査員経験者から「申込書に評価して欲しい点をわかり易く記入している作品が、上位入賞を果たしている」旨のアドバイスがありました。申込書に書ききれない場合は、別紙添付でも構いません。

経済産業大臣賞
厚生労働大臣賞
賞金3万円

主催／一般社団法人日本グラフィックサービス工業会 主管／ジャグラ作品展部会

後援／経済産業省、厚生労働省、高知県、全国中小企業団体中央会、一般社団法人日本印刷産業連合会、公益社団法人日本印刷技術協会、日本印刷機材協議会、学校法人日本プリンティングアカデミー、業界報道関係6社（以上予定を含む）

一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

<https://www.jagra.or.jp>

TEL.03-3667-2271 Fax.03-3661-9006

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 ニッケイビル



Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —



ウェアラブル遠隔支援システムの運用イメージ

日ごとに厳しさを増す短納期ニーズに応える、印刷の現場。
ウェアラブル遠隔支援システムは、スマートグラス*を通して、印刷機のトラブル箇所を RMGT サービスコントロールセンターから目視して、すばやく対処します。

印刷機のダウンタイムを短縮し、トラブルに直面したオペレーターの不安を軽減します。

RMGTは、技術力と創造力で人を^{たす}援け、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。

*スマートグラスとは、カメラとディスプレイを搭載してインターネットに繋がったメガネ型のウェアラブルコンピュータ。

ウェアラブル遠隔支援システムを紹介した動画を公開しています。

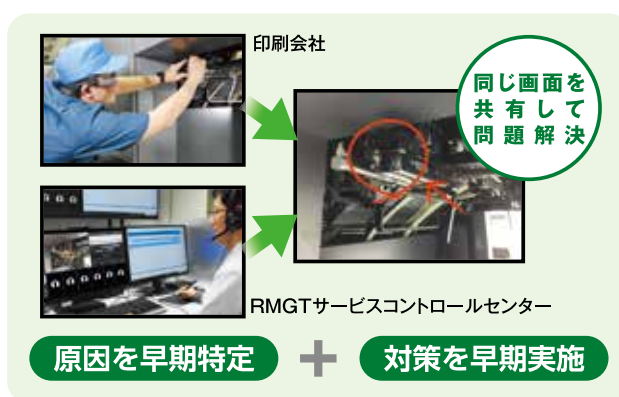
右の QR コードからアクセスして、ご覧ください。

QR コードが読み取れない場合は、下記 URL からアクセスしてください。

<https://youtu.be/fmF7E3NlyRw>



YouTube 動画 URL



リョービ MHI グラフィックテクノロジー株式会社
〒726-0002 広島県府中市鵜飼町 800-2 TEL 0847-40-1600
<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>



ともに、世界へ彩りを。